

令和5年度岡山三川 水害タイムライン 活動報告

1. タイムラインの成り立ち・・・・・・・・・・1
2. 令和5年度の改善の取組・・・・・・・・・・3
3. タイムライン運用実績・・・・・・・・・・7
4. 振り返りを踏まえた課題、改善策・・・・・・・・9
5. 検討会の実施概要・・・・・・・・・・11
6. 引き継ぎ事項・・・・・・・・・・13

②タイムラインの作成経緯・目的

高梁川・吉井川水害タイムライン策定の経緯

- 平成30年7月豪雨では、小田川の決壊をはじめとした多くの被害により、住民の逃げ遅れの発生や、多数の重要インフラの被災が発生した。
- 防災関係機関の出水対応も、**各機関が個々に対応するには限界**があり、様々な教訓が明らかになった。（次頁参照）
- このような教訓を踏まえて、**水系全体で様々な機関が連携・協力して防災・減災対策を実施する**ため、全国で初めての取組みである「**水系全体タイムライン**」を作成し運用しているところである。

H30.7豪雨により明らかになった教訓

- 降雨状況、河川水位、ダム放流状況、避難情報等の防災情報のあり方
- 河川の上・下流の水位上昇の時間差を踏まえた防災対応の実施
- 交通状況を踏まえた避難誘導等の実施

水系内の様々な関係機関が情報を共有し、連携・協力して、的確な防災対応が実現できる仕組み作りとして、**「水系全体タイムライン」**を作成

高梁川水害タイムライン
令和元年6月完成

吉井川水害タイムライン
令和2年6月完成

参考：平成30年7月豪雨における教訓（連携面）

- 平成30年7月豪雨後に実施した第9回旭川水害タイムライン検討会における出水対応振り返り結果や、高梁川水害タイムライン、吉井川水害タイムラインの作成過程において確認した主な**連携面における教訓**を以下に示す。

分類	教訓	役割
庁内の連携不足	他部局の動きがよく分からなかったため、他部局との横断的な対応ができなかった。	意思決定
	支部内で現場から上がってきた情報の共有がうまくいかなかった。	社会基盤
関係機関の連携不足	ダム放流情報（県）と避難情報（自治体）の連携がうまくできず に、住民が避難しなかった。	意思決定
	リエゾン派遣が後手になってしまい、 県や自治体との連携不足 が生じた。	意思決定
	バス会社との連携ができておらず 、情報共有に時間がかかった。	住民避難
	駅では、鉄道会社、自治体との取り決め等がなく、 帰宅困難者の安全確保がスムーズに実施できなかった 。	住民避難
	前線に伴う大雨だったため、雨域が読めなかった。 上流域の自治体との連携ができていなかったため、状況が予測できずに対応が困難 であった。	地域支援
	道路通行止め情報が、道路管理者で別れていて一括してわからなかったため、 住民の問い合わせ対応が困難 であった。	住民避難

2. 令和5年度の改善の取組

①タイムライン引き継ぎツールの作成・活用

- タイムラインの引継ぎや、構成機関自らがタイムラインを学習可能な特設サイトを構築。
- タイムラインの概要や検討会の開催状況（検討会資料や開催概要）、引継ぎツール（引継ぎチェックリスト、解説動画）、タイムラインに関する質問（Q&A）が確認可能。

タイムラインポータルサイトから特設サイトにアクセス可能



タイムライン特設サイト
トップページが表示
上記タブで情報を切り替え

検討会の開催状況



タイムライン引き継ぎツール



タイムラインに関する質問



②行動項目を検証しやすいタイムラインの作成促進 タイムライン総括表

- 自機関の行動項目を一連で確認できるよう、縦軸を「関係機関＋行動項目（第1階層）」、横軸を「時間軸」、表内を「行動項目（第2階層）」として整理している。

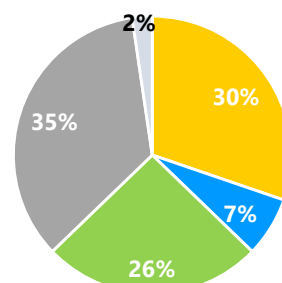
高梁川水害タイムライン（令和4年度版）総括表 発行版		レベル0-1(8日警報)	レベル0-2(2日警報)	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
タイムラインレベル		タイムラインレベル+立上げ/移行トリガー						
機関/実行主体	洪水・内水	・台風3日後に台風上陸する恐れ 【目安:3日後に影響】	・台風3日後に台風上陸する恐れ 【目安:2日後に影響】	・台風3日後に台風上陸する恐れ 【目安:1日後に影響】	・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意)	・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意)	・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意)	・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意) ・大雨警報の危険度分布(注意)
	土砂災害	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意) ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)
岡山地方気象台	情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集	・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集 ・気象・台風情報の収集
	タイムライン立ち上げ/レベル移行の意思決定	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ	・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ ・タイムライン立ち上げ
岡山河川事務所	水防活動の実施	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去	・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去 ・河川敷の設備等撤去の撤去
	体制の確立	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請
関係機関	情報の共有	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請
	関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請	・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請 ・関係機関への応援要請
関係機関＋行動項目（第1階層）		行動項目（第2階層）						

②行動項目を検証しやすいタイムラインの作成促進 自治体タイムライン、各機関タイムラインの作成推進

- 自治体版タイムラインを、引き続き推進。また、支援要望に応じて、自治体以外の各機関版タイムラインの作成支援（情報提供や勉強会等）。

■ 自治体版タイムラインの作成状況（令和4年度）

選択肢	回答数
作成済	13
着手中	3
作成を検討中	11
作成の予定はない	15
支援があれば作成する	1(里庄町)

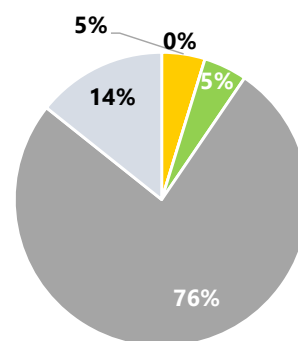


＜自治体版タイムライン作成済＞

岡山県危機管理室、鏡野町、井原市、新見市、久米南町、玉野市、赤磐市、高梁市、岡山市北区役所、高梁川用土土地改良区、浅口市、備前市、美咲町（事務局把握）、広島県（ワザバー）

■ 各機関版タイムラインの作成状況（令和4年度）

選択肢	回答数
作成済	1
着手中	0
作成を検討中	1
作成の予定はない	16
支援があれば作成する	3 (岡山電気軌道、山陽放送、中鉄北部バス)



＜各機関版版タイムライン作成済＞ 西日本電信電話

③読み合わせ訓練の実施（継続）

- 令和5年度も引き続き、読み合わせ訓練を実施。

＜読み合わせ訓練の概要＞

- ① タイムラインレベル毎の状況と、タイムライン上の主な対応を説明
- ② 参加機関はタイムラインの印刷物または防災行動共有システム画面により、各自で防災行動項目を探し、防災行動項目の内容や役割を確認。
- ③ 上記をレベル毎に、防災行動項目の不足や不明点について意見交換する。

タイムラインレベル2
イメージする状況

タイムラインレベル2
河川・ダム・道路 グループ

①レベル毎の状況とタイムライン上の主な対応を進行より説明

②説明があった主な対応を中心に、各機関で防災行動項目を確認

③防災行動項目の不足や不明点について意見交換

2. 令和5年度の改善の取組

④ タイムライン発動基準への府県気象情報の追加

- タイムライン発動基準を、早期注意情報（警報級の可能性）かつ府県気象情報の発表とし、確度が高い状況に絞ってタイムラインを発動する。

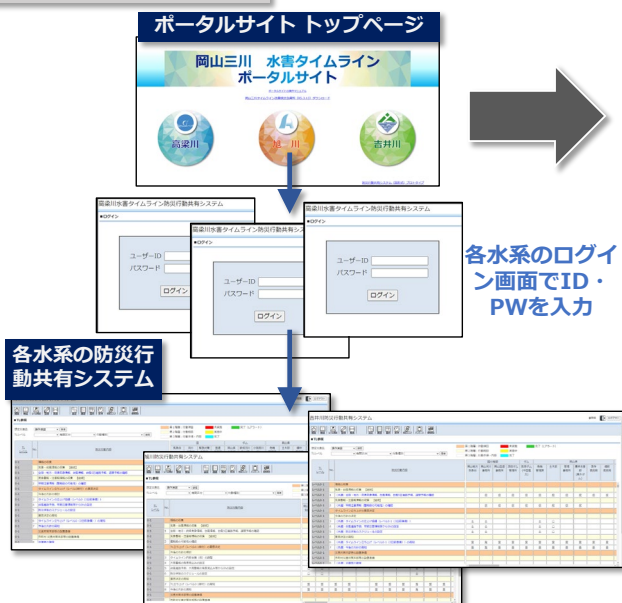
タイムライン発動基準の改善

タイムラインレベル	気象予警報、河川情報、水位超過、現象等の目安	
	洪水・内水	土砂災害
レベル0-1 (3日前準備)	・台風：3日後に台風が高梁川流域に影響するおそれ ・前線：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】 かつ 府県気象情報の発表	
レベル0-2 (2日前準備)	・台風：2日後に台風が高梁川流域に影響するおそれ ・前線：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】 かつ 府県気象情報の発表	
レベル1	・早期注意情報（翌日までの警報級の可能性）【目安：1日後に影響】 かつ 府県気象情報の発表	

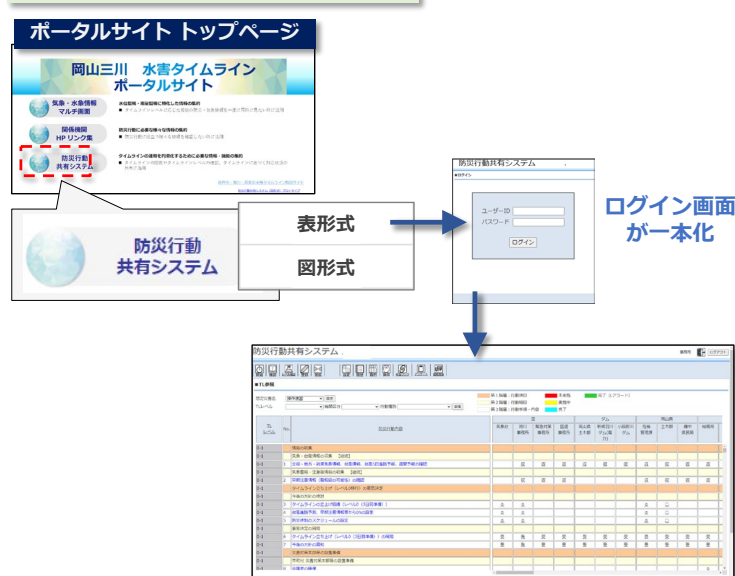
⑤ 防災行動共有システムの操作性の向上、情報の追加 三川ログインの一本化

- これまで防災行動共有システムは三川それぞれで運用していたが、三川のログインを一本化することにより、**一つのシステムの中で水系を切り替えることが可能**となる。
- これにより、複数のID・PWを覚える必要や、水系を切り替える度にログインし直す手間が不要となる。

これまでの状態



三川ログイン一本化により



⑤防災行動共有システムの操作性の向上、情報の追加 画面遷移の修正

- 防災行動共有システム（表形式）へログイン後、「確認機能」または「登録機能」の画面から、**防災行動実施状況を参照・登録する水系をプルダウン操作により切り替えることができる。**

■ 確認機能～登録機能の操作の流れ

- ①初期画面では参加している水系のうち西部に位置する水系のTL詳細版が表示（高梁川→旭川→吉井川の優先順位）
- ②「水系名」のプルダウンから表示したい水系を選択（例：旭川を選択した場合）
- ③登録機能でも旭川水系の登録画面が表示される

確認機能

防災行動共有システム

■ TL詳細版

水系名 [高梁川] ▼

操作演習 ▼ 設定

機関区分 ▼

高梁川
旭川
吉井川

①

No.	防災行動内容	発動	発動	発動	発動	発動	発動
0-1	情報の収集						
0-1	気象・台風情報の収集（継続）						
0-1	全道・地方・所管気象情報、台風情報、台風5日進路予測、進路予測の確認						
0-1	気象情報・注意報情報の収集（継続）						
0-1	早期注意情報（警報の可能性）の確認						
0-1	タイムライン立ち上げ（レベル0移行）の意思決定						
0-1	今後の方針の検討						
0-1	タイムラインの立ち上げ協議（レベル0（3日前準備））						
0-1	台風進路予測、早期注意情報等から0hの設定						
0-1	防災体制のスケジュールの設定						
0-1	意思決定の周知						
0-1	タイムライン立ち上げ（レベル0（3日前準備））の周知						
0-1	今後の方針の周知						
0-1	災害対策本部等の設置準備						
0-1	市町村 災害対策本部等の設置準備						
0-1	会議室の確保						
0-1	通信設備の確保						
0-1	本部設置の事前周知						
0-1	対応連絡の確保						

登録機能

防災行動共有システム

■ TL進捗状況登録 [旭川] ▼

高梁川
旭川
吉井川

③

想定災害名：操作演習

タイムラインの進捗状況に応じて「発動」ボタンをクリックし、設定してください。

再度クリックすることで、解除することができます。

TLレベル設定 [] ▼ 設定 該当レベル一括 発動 解除

TLレベル	番号	防災行動内容	発動
0-1		情報の収集	
0-1	1	気象・台風情報の収集（継続）	発動
0-1		全道・地方・所管気象情報、台風情報、台風5日進路予測、進路予測の確認	発動
0-1	2	気象情報・注意報情報の収集（継続）	発動
0-1		早期注意情報（警報の可能性）の確認	発動
0-1		タイムライン立ち上げ（レベル0移行）の意思決定	発動
0-1		今後の方針の検討	発動
0-1	3	タイムラインの立ち上げ協議（レベル0（3日前準備））	発動
0-1	4	台風進路予測、早期注意情報等から0hの設定	発動
0-1	5	防災体制のスケジュールの設定	発動
0-1		意思決定の周知	発動
0-1	6	タイムライン立ち上げ（レベル0（3日前準備））の周知	発動
0-1	7	今後の方針の周知	発動
0-1		災害対策本部等の設置準備	発動
0-1		市町村 災害対策本部等の設置準備	発動
0-1	8	会議室の確保	発動
0-1	9	通信設備の確保	発動
0-1	10	本部設置の事前周知	発動
0-1		対応連絡の確保	発動

⑥気象台説明会とオンライン情報共有の同時開催

- 令和5年度におけるオンライン情報共有は、**気象台が開催するオンライン会議・説明会と同時開催とする。**（台風や大雨の1～2日前に実施※台風接近や大雨が休日に予測される際には事前に実施する場合もある）
- オンライン情報共有は、**行政機関以外に希望する機関にも参加頂くことが可能。**
- 常時接続は、令和5年度出水期は**行政機関を対象に実施。**

R4試行

時期 (目安)	TL レベル	オンライン情報共有		その他
		連絡会議	意見交換会議	
3日前	0-1 (3日前準備)	連絡会議①	意見交換 会議	常時接続 開始 タイムライン終了まで常時接続
2日前	0-2 (2日前準備)	連絡会議②		
1日前	1	連絡会議③		
当日	2	連絡会議④		
	3			
	4			
	5			

R5改善

時期 (目安)	TL レベル	オンライン情報共有		その他
		連絡会議	意見交換会議	
3日前	0-1 (3日前準備)			
2日前	0-2 (2日前準備)	台風・大雨説明会 + オンライン情報共有連絡会議 同時開催		
1日前	1			
当日	2			
	3			※タイムラインに関連する 情報共有も実施 気象台 常時接続※
	4			
	5			

3. タイムライン運用実績

①令和5年度における タイムラインの運用状況

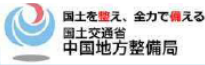
- 吉井川・旭川・高梁川水害タイムラインは、令和5年度に計4回発動した。
- また、台風第7号の接近により、鏡野町や津山市など県北部を中心に浸水や河川護岸の被害が発生した。

令和5年度におけるタイムラインの運用状況

	発動期間	要因	レベル
1	5.31～6.2	前線による大雨（早期注意情報）	0-2
2	6.30～7.2	前線による大雨（早期注意情報）	1
3	7.7～7.10	前線による大雨（早期注意情報）	0-2
4	8.14～8.16	台風第7号の接近	0-2

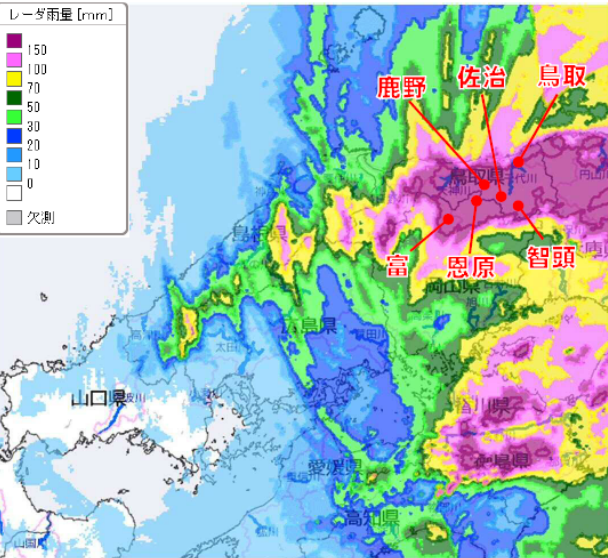
②台風第7号の出水概要

気象概要

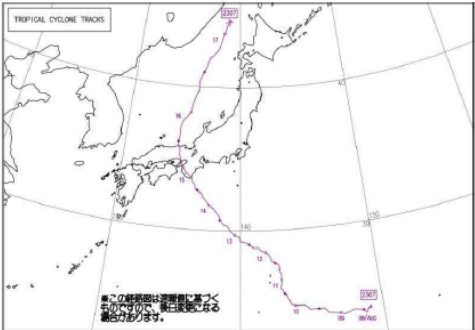


- 令和5年8月15日5時前に和歌山県潮岬付近へ上陸し、比較的ゆっくりとした速度で近畿地方を縦断した台風第7号の影響で、中国、近畿、東海地方等の広い範囲で雨や風の影響が長時間続きました。
- 鳥取県と岡山県では15日7時50分に線状降水帯が発生し、その後、15日16時40分には鳥取県に大雨特別警報が発令されました。
- この豪雨により、鳥取市佐治では15日の日降水量が515ミリと観測史上1位の値を更新し、8月の平年値の約3倍の雨が1日で降りました。
- また、鳥取市鳥取、鹿野や八頭郡智頭町智頭、岡山県の苫田郡鏡野町恩原、富でも日降水量が観測史上1位の値を更新する等、記録的な大雨となりました。

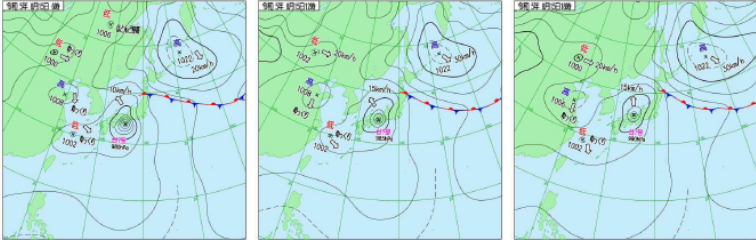
■等雨量線図 【国土交通省作成】



■台風経路 【気象庁ウェブサイトより】



■天気図 【気象庁ウェブサイトより】



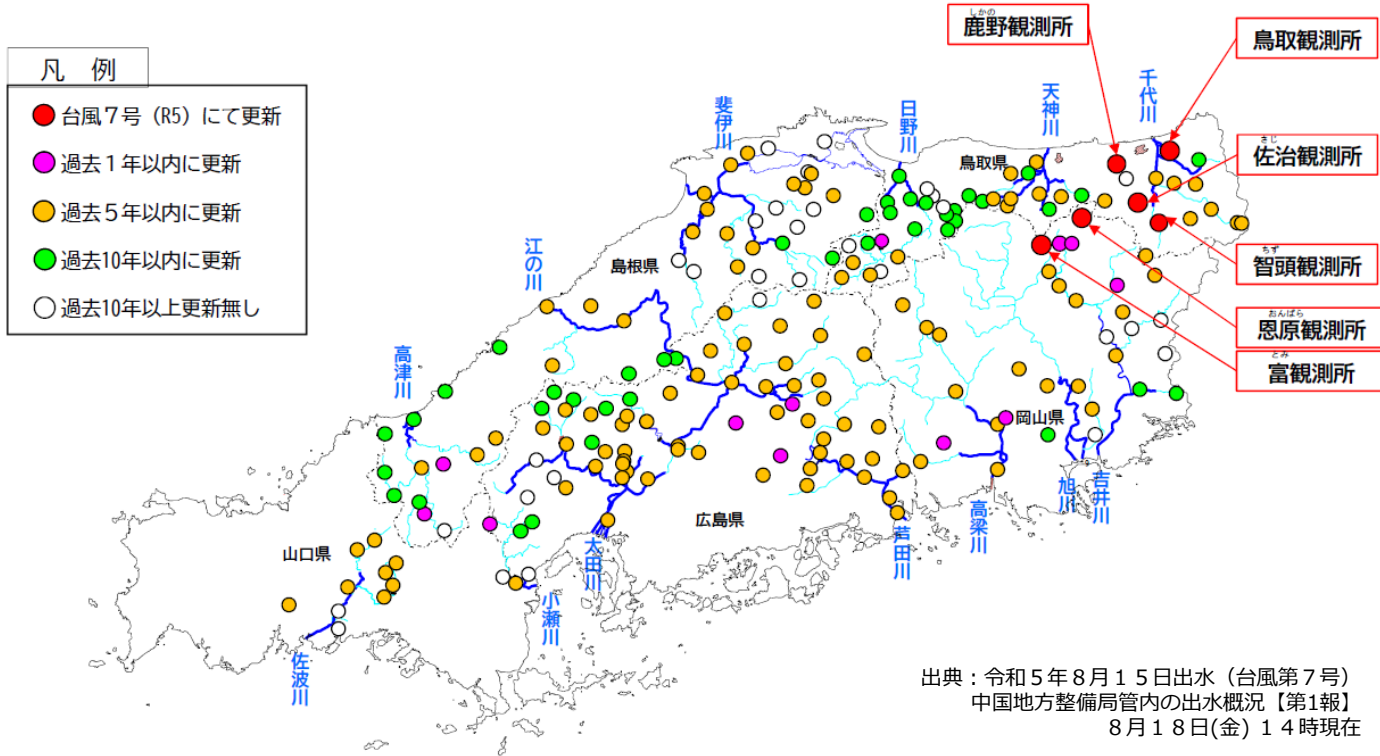
出典：令和5年8月15日出水（台風第7号）
中国地方整備局管内の出水概況【第1報】8月18日(金) 14時現在

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

②台風第7号の出水概要

雨量観測の状況

■鳥取県鳥取市（3地点）および鳥取県八頭郡智頭町（1地点）、岡山県苫田郡鏡野町（2地点）の雨量観測所で、日降水量が観測史上最大を記録しました。



③岡山県北部における台風第7号の被害状況

- 台風7号により、観測史上最大の降水量を記録した鏡野町の4棟をはじめ、新見、津山市各1棟の計6棟の床下浸水の被害が発生した。
- また、津山市加茂町倉見の市道が陥没、鏡野町上斎原の町道で橋の一部が流失、高梁市有漢町の農道ののり面崩れなどが発生した。



出典：鏡野町



出典：津山市 8

4. 振り返りを踏まえた課題、改善策

振り返りアンケート、検討会を踏まえた改善・情報共有の方向性

項目	アンケート結果	今後の課題	改善・情報共有
意思決定、危機意識	- タイムラインの理解促進・引継ぎに効果的だった取組として、「出水期に向けた検討会」と「タイムラインの解説動画」が多く挙げられた。 8割以上の機関がタイムライン発動時のメールを確認していた。 - タイムラインの発動条件は、6割の機関が、「特に改善する必要はない」、4割の機関が「わからない」との回答だった。	✓ タイムラインに対する理解度を向上させる取組の継続的な実施が必要 ✓ タイムライン発動メールや発動条件は、次年度以降の運用を踏まえ継続的な検証が必要	①タイムライン引き継ぎツールの周知（継続） ⇒P3上部、P14下部 ②改善したタイムライン発動条件の試行・検証（継続） ⇒P5上部
時系列・警戒レベルに沿った防災行動	- 多くの機関が、実出水対応による行動項目の妥当性検証や修正を実施していない。 - 多機関で連携する対応にまで至らなかったことから、タイムラインを活用した機関は、約4割にとどまった。 - 自治体版タイムラインの作成率は約4割にとどまり、勉強会の参加希望もあった。	✓ 自治体内での活用・検証が容易な自治体版タイムラインの継続的な推進が必要	③自治体版タイムライン策定勉強会のWeb開催（新規） ⇒P10
防災情報、防災行動の共有	マルチ画面・リンク集を利用した機関は、4割程度だった。 防災行動共有システムは、確認機能が3割程度、レベル確認機能が4割程度利用していた。 - 防災行動共有システム（図形式）プロトタイプの利用は、約2割にとどまった。	✓ ポータルサイトの各種機能や活用方法の継続的な周知・訓練が必要	④ウェビナーによるポータルサイトの活用方法の周知（継続） ⇒P5下部、P6上部 P14上部

テーマ	状況付与に基づく連携課題の抽出 主な意見	今後の課題	改善・情報共有
A:住民避難	- 夜間に水害が発生した場合の避難情報の発令判断に課題がある。 - 様々な手段で避難情報を周知するが、住民に伝わらない場合がある。（地域住民、報道との連携が必要） - 避難の必要性が住民に伝わらず、避難情報を周知しても、避難に繋がらない場合がある。 避難所の不足を解消するために、民間施設も含めた避難所指定に向けた協定を進める必要がある。 広域避難に関する協議を行う必要がある。	✓ 避難情報の発令を後押しする情報共有 ✓ 住民の適切な避難に向けた知識・意識の醸成や避難所不足等の減災対策	⑤オンライン情報共有の気象台との同時開催（継続） ⇒P6下部 ①減災対策協議会における取組の共有
B:事前水防災活動、減災活動	- 事前放流の判断は、独自の予測・判断を行っているが、気象台が発信している防災情報mailの雨量予測が参考になる。 - 内水発生や通行止め情報は、県の防災情報ポータルにて確認・収集し、復旧作業のルート検討を行っている。 地下街は複数の事業者がいるため、水防活動の開始のタイミングを合わせるが必要であり、現在、関係者間で協議中である。	✓ 地下街の事業者による水防災活動の取り決め	②地下街の事業者による水防災活動の取り決め事例の共有

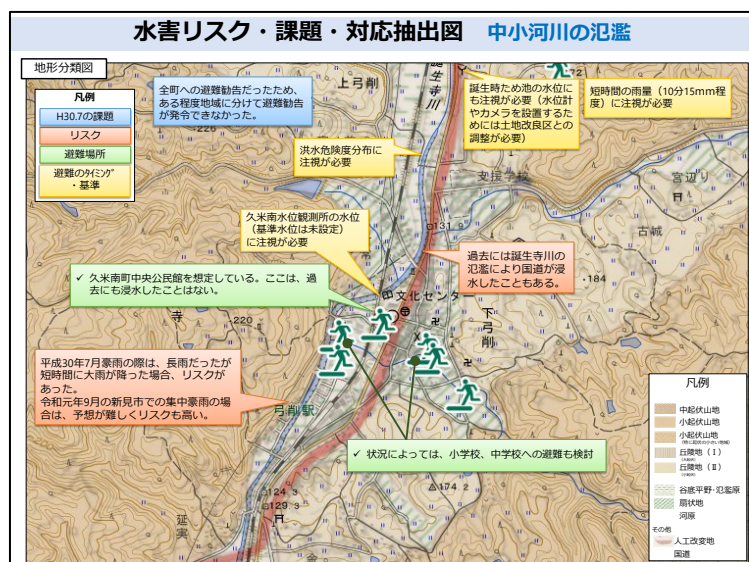
タイムラインの取組に係る改善

出水対応における課題に対する情報共有

タイムラインの取組に係る改善（新規内容）

自治体版タイムライン策定勉強会のWeb開催

- 自治体版タイムライン策定勉強会として、河川毎のタイムラインを活用し自治体版タイムラインを作成した美咲町及び久米南町における自治体版タイムラインの策定の流れを解説。⇒令和6年3月13日に開催
- 令和6年度は、勉強会を踏まえ自治体版タイムラインの策定・運用を推進。



水害リスクの把握（課題・対応の抽出）



防災行動項目の検討の様子

久米南町版タイムライン(案)

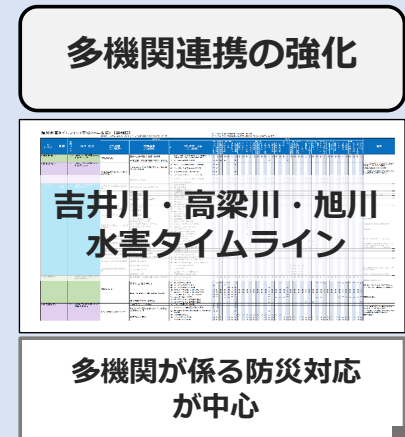
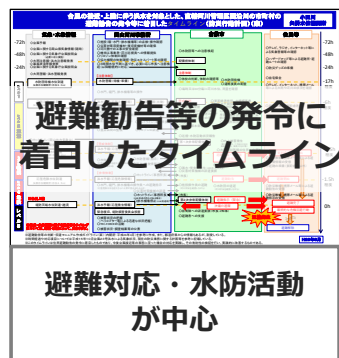
避難所・避難場所のタイムライン作成期間中に開催する活動

項目	実施時期	実施場所	実施内容	実施担当者	実施状況	実施結果
避難所・避難場所のタイムライン作成	令和6年3月13日	美咲町役所	避難所・避難場所のタイムライン作成	美咲町役所	完了	避難所・避難場所のタイムラインが作成された。
避難所・避難場所のタイムライン作成	令和6年3月13日	久米南町役所	避難所・避難場所のタイムライン作成	久米南町役所	完了	避難所・避難場所のタイムラインが作成された。
避難所・避難場所のタイムライン作成	令和6年3月13日	美咲町立小学校	避難所・避難場所のタイムライン作成	美咲町立小学校	完了	避難所・避難場所のタイムラインが作成された。
避難所・避難場所のタイムライン作成	令和6年3月13日	久米南町立小学校	避難所・避難場所のタイムライン作成	久米南町立小学校	完了	避難所・避難場所のタイムラインが作成された。
避難所・避難場所のタイムライン作成	令和6年3月13日	美咲町立中学校	避難所・避難場所のタイムライン作成	美咲町立中学校	完了	避難所・避難場所のタイムラインが作成された。
避難所・避難場所のタイムライン作成	令和6年3月13日	久米南町立中学校	避難所・避難場所のタイムライン作成	久米南町立中学校	完了	避難所・避難場所のタイムラインが作成された。

久米南町版タイムライン案

自治体版タイムラインの作成推進の経緯

- 平成30年7月豪雨災害を受け、水系内の水害対応に関連する機関が情報を共有しスムーズな連携を行うことを目指した、各河川水害タイムラインを作成。
- 一方で、各河川水害タイムラインだけでは、自機関の対応が網羅できていないため、各河川水害タイムラインを活用しづらいといった課題が寄せられた。
- また、平成30年7月豪雨においては、庁内連携に関する教訓（福祉避難所に係る部局間の連携、本部と区本部、各部で決定する事項が不明確等）も明らかになった。
- このため、各自治体内の水害対応における関係部署間の連携の見える化を行うことを目指した自治体版タイムラインの作成の取り組みを進める。



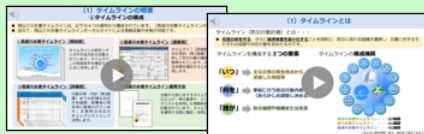
5. 検討会の実施概要

令和5年度出水期に向けた 吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会を開催

- 令和5年度の出水期におけるタイムラインを有効活用した円滑な出水対応に向けて、吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会を開催（令和5年6月16日（金）15:00～16:00）
- 検討会では、タイムラインの概要や運用方法、令和4年度からの改善状況、留意点等を確認するとともに、タイムラインに対する理解醸成のためのウェビナーの開催について説明。

<タイムラインの概要説明>

- タイムライン引き継ぎツールとして作成した「タイムライン解説動画」を用いて、タイムラインの概要や運用・活用方法を確認。



<タイムライン解説動画>

<タイムラインの運用上の留意点と対応>

- タイムラインの有効活用に向けた留意点や各機関の対応事項を確認。

- ①タイムラインと既存計画との関係性・留意点：タイムラインと既存計画との**整合を確認**
- ②タイムラインの立上げ：メールが受信できるよう、**担当者や宛先が変わっていないか確認**
- ③タイムラインレベルの移行：**タイムラインレベル移行状況の把握方法を確認**
- ④タイムライン行動項目の確認：**各機関でタイムラインの防災行動項目を確認**
- ⑤出水対応における課題・改善点の記録：出水対応中に把握した**課題・改善点は記録**



会議開催状況

既に出水期に入っており、来週から大雨が降る可能性も十分想定される。各機関で防災行動への意識を高めて頂くとともに、防災行動の確認を引き続き取り組んで頂きたい。（西山座長）



西山座長
(吉井川・高梁川)

6月上旬には東海地方で線状降水帯による大雨が発生した。岡山県においても同様の自体が発生する可能性が十分ある。出水対応に向けた備えを引き続き各機関で進めて頂きたい。（前野アドバイザー）



前野アドバイザー

<ウェビナーの開催について説明>

- タイムラインに対する理解醸成のための、タイムラインの有効活用方法や、ポータルサイト操作方法などの説明や質疑応答を行うウェビナーの開催を案内。

コース	ウェビナーの内容	主な対象者
基礎	タイムラインの目的・効果・内容、想定ハザード、被災シナリオの解説、各機関の役割	新任担当者
活用	タイムラインの運用方法、タイムライン活用例の解説	タイムライン未活用者
実践	水害シナリオに沿ったタイムラインポータルサイト操作演習	システム未活用者

【参加機関】

岡山市、真庭市、鏡野町、倉敷市、井原市、高梁市、新見市、浅口市、津山市、備前市、赤磐市、美作市、西栗倉村、岡山県警察本部、岡山地方気象台、中国電力㈱、西日本電信電話㈱、岡山ガス㈱、テレビせとうち、エフエムゆめウェーブ、岡山県、中国四国農政局、苫田ダム管理所、岡山河川事務所

【オブザーバー】玉野市、広島県

26機関

令和5年度吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン読合せ訓練を開催

- 令和5年度の台風期への備えとして、吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン読合せ訓練を開催（令和5年8月31日（木）10:00～12:00）
- 読合せ訓練の冒頭では、今年度の梅雨期、今後の気象の見込みについて岡山地方気象台から解説し、台風や線状降水帯に対する危機感を共有
- 読合せ訓練では、タイムラインレベル毎に防災行動項目の確認や防災行動共有システムの操作、円滑な防災対応に向けた意見交換を実施し、防災対応のイメージを改めて共有

<岡山地方気象台からの話題提供>

- 今年度の梅雨期の特徴や、6月1日の大雨の際に発生した線状降水帯、今後のエルニーニョ現象の見通しと台風との関係、3カ月・1か月予報について解説。

<タイムライン・ポータルサイトについて>

- タイムラインの概要・目的と運用方法、ポータルサイト操作方法を再確認。

<読合せ訓練>

- タイムラインレベル毎に状況と防災行動の全体像、自機関の防災行動を主に確認

読合せ訓練の実施方法

各レベルの状況と平成30年7月豪雨の危険度推移を説明



防災行動共有システム、タイムラインの印刷物で自機関の防災行動項目を確認

防災行動の確認に関するポイント

- ① 自機関の防災行動項目について確認し、**具体的な対応手順や対応方法を理解しているか確認**
- ② 他機関と連携する防災行動項目は、**連携内容や連絡先について確認**
- ③ タイムライン詳細版より、**自機関の情報発信対象の行動項目を確認**



会議開催状況



西山座長
(吉井川・高梁川)



前野アドバイザー

吉井川・旭川・高梁川のタイムラインは、上流から下流まで全ての自治体に参加しており、全国でも珍しい取組である。関係機関の方には、三水系全体で連携して災害を防ぐという意識をもってタイムラインを活用して頂きたい。（西山座長）

毎年9～10月は岡山県に大型台風が接近する時期である。来週には台風12号が接近する可能性があり、逃（れ）遅（れ）ゼロの達成に向けて引き続き取り組んで頂きたい。（前野アドバイザー）

【参加機関】

岡山市、新庄村、鏡野町、久米南町、美咲町、倉敷市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、矢掛町、津山市、赤磐市、勝央町、玉野市、西栗倉村、岡山県警察本部、岡山地方気象台、中国電力㈱、中国電力ネットワーク㈱、西日本電信電話㈱、岡山ガス㈱、津山ガス㈱、山陽SC開発㈱、テレビせとうち㈱、空岡放送㈱、エフエムゆめウェーブ㈱、岡山県、中国四国農政局・高梁川用水土地改良区、苫田ダム管理所、岡山河川事務所、玉野市、広島県

34機関

令和5年度吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン振返り検討会を開催

- 令和5年度の出水期の振返りや連携課題の抽出を目的とした、吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会を開催(令和5年12月15日(金)10:00~12:00)
- 振返り検討会では、令和5年度の出水概要として、タイムラインの運用状況や、台風第7号の被害状況、全国の水害を振り返るとともに、事前に実施した振返りアンケート結果を確認
- 状況付与に基づく連携課題の抽出では、グループに分かれて状況付与と防災連携行動フローを確認し、防災行動の実態や連携課題について意見交換を実施

<状況付与に基づく連携課題の抽出>

- 事務局で作成した各テーマの防災行動フロー(案)を基に、状況付与に基づき防災行動の流れを確認する中で、防災行動の漏れや連携内容・課題を抽出

<各グループの主な意見>

テーマ	主な意見
A:住民避難	・夜間に水害が発生した場合の避難情報の発令判断に課題がある。 ・様々な手段で避難情報を周知するが、住民に伝わらない場合がある。(地域住民、報道との連携が必要) ・避難の必要性が住民に伝わらず、避難情報を周知しても、避難に繋がらない場合がある。 ・避難所の不足を解消するために、民間施設も含めた避難所指定に向けた協定を進める必要がある。 ・広域避難に関する協議を行う必要がある。
B:事前水防活動、減災活動	・事前放流の判断は、独自の予測・判断を行っているが、気象台が発信している防災情報mailの雨量予測が参考になる。 ・地下街は複数の事業者がいるため、水防活動の開始のタイミングを合わせる必要があり、現在、関係者間で協議中である。 ・内水発生や通行止め情報は、県の防災情報ポータルにて確認・収集し、復旧作業のルート検討を行っている。

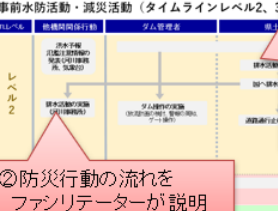
<状況付与>



①状況付与(情報・状況)をファシリテーターが説明



<防災連携行動フロー>



②防災行動の流れをファシリテーターが説明

被害が大きくなる瞬間は、対応の判断に迷った瞬間である。一瞬の判断が被害の状況を変えてしまうため、迷った場合は、その原因が何なのかを分析して、来年度の出水期に備えてほしい。(西山座長)

③参加者で、防災行動の流れや多機関の連携内容、課題がないかを確認

西日本豪雨から5年が経過し、防災への意識が薄れつつある。是非、住民の生命を守る観点から住民にハザードマップの重要性を周知していただきたい。繰り返しになるが自治体版タイムラインの作成も進めていただきたい。(前野アドバイザー)

【参加機関】

岡山市、真庭市、新庄村、美咲町、倉敷市、井原市、高梁市、浅口市、矢掛町、津山市、備前市、赤磐市、勝央町、奈義町、岡山県警察本部、岡山地方気象台、中国電力㈱、西日本電信電話㈱、岡山ガス㈱、山陽SC開発、テレビせとうち、岡山県、中国四国農政局、岡山河川事務所
【オブザーバー】玉野市、広島県

26機関

令和5年度吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン改善検討会を開催

- 令和5年度の出水対応の振返りを踏まえたタイムラインの改善を目的とした、吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会を開催(令和6年3月1日(金)10:00~11:30)
- 改善検討会では、振返りアンケートや振返り検討会を踏まえた改善・情報共有の方向性について、意見交換を実施
- タイムラインの活動を次年度に確実に引き継ぐことを目的として、令和5年度のPDCAサイクルの成果を簡潔にとりまとめたタイムライン活動報告(案)を確認

<振返りを踏まえた改善・情報共有の方向性>

- 振返りアンケートや振返り検討会を踏まえた改善・情報共有の方向性を共有
- 自治体版タイムラインを作成し出水時に活用した事例として、鏡野町より令和5年台風第7号の被害や災害対応を共有頂き、意見交換を実施
- 次年度の円滑な出水対応に向けた改善策を共有

改善・情報共有

種別	改善・情報共有
タイムラインの取組に係る改善(案)	①タイムライン引き継ぎツールの周知(継続) ②改善したタイムライン発動条件の試行・検証(継続) ③自治体版タイムライン策定勉強会のWeb開催 ④ウェビナーによるポータルサイトの活用方法の周知(継続) ⑤オンライン情報共有の気象台との同時開催(継続)
出水対応における課題に対する情報共有	①減災対策協議会における取組の共有 ②地下街の事業者による水防活動の取組事例の共有

鏡野町による令和5年台風第7号対応におけるタイムライン活用状況の共有



令和5年台風第7号対応では、気象台からの事前の情報に基づき、事前に予期できる準備部分の対応(避難所開設、避難情報発令)は、タイムライン通りに実施できた。

一方で、緊迫すると視察把握・職員の人で不足となり、タイムラインに沿った対応ができなかった部分もあった。(鏡野町)

<講評>



西山座長 (吉井川・高梁川) 前野アドバイザー

自治体版タイムラインの作成は簡単ではないが、まずは勉強会を開くだけでも有意義だと思うので、是非参加して頂きたい。(西山座長)

水害は地震とは違い事前準備の時間が確保できるため、このような機会を通じて、日頃から災害対応を想定しておいてほしい。(前野アドバイザー)

【参加機関】

岡山市、新庄村、鏡野町、美咲町、倉敷市、井原市、高梁市、新見市、浅口市、矢掛町、津山市、瀬戸内市、赤磐市、勝央町、岡山県警察本部、岡山地方気象台、中国電力㈱、中国電産ネットワーク㈱、西日本電信電話㈱、津山ガス㈱、井原鉄道㈱、岡山県バス協会、テレビせとうち、エフエムゆめウェブ㈱、岡山県、中国四国農政局、岡山河川事務所
【オブザーバー】玉野市、広島県

29機関

6. 引き継ぎ事項

吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン 引き継ぎチェックリスト

異動等により担当者が変更となった場合、以下のチェック項目を参考に引き継ぎをお願いします。

No	チェック項目	参照資料	チェック
1	タイムラインメーリングリストの登録変更、次期担当者への周知	※岡山河川事務所へ連絡	☐
2	タイムラインの概要	タイムライン特設サイト タイムライン解説動画（導入編）	☐
3	タイムライン検討会の設置要綱	タイムライン特設サイト	☐
4	タイムラインが想定する被害	タイムライン解説動画（導入編） タイムライン解説版	☐
5	タイムラインにおける各機関の役割	タイムライン解説動画（導入編）	☐
6	タイムラインの運用方法	タイムライン解説動画（活用編） タイムライン運用方法	☐
7	ポータルサイト（防災行動共有システム、マルチ画面、リンク集）の概要	ポータルサイト	☐
8	ポータルサイト（防災行動共有システム、マルチ画面、リンク集）の操作方法	ポータルサイト操作マニュアル	☐
9	自機関の防災行動項目	タイムライン（詳細版、総括表）	☐
10	他機関への情報伝達内容	タイムライン（詳細版メールマーク）	☐
11	前回検討会における議論の内容、改善の方向性等	検討会資料 タイムライン特設サイト	☐
12			☐
13			☐



吉井川・旭川・高梁川 水害タイムライン ポータルサイト

[ポータルサイトの操作マニュアル](#)



気象・水象情報
マルチ画面

水位監視・雨量監視に特化した情報の集約

■タイムラインレベルに応じた複数の防災・気象情報を一度に同時に見たい時に活用



関係機関
HP リンク集

防災行動に必要な様々な情報の集約

■防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用



防災行動
共有システム

タイムラインの運用を円滑化するために必要な情報・機能の集約

■タイムラインの閲覧やタイムラインレベルの確認、タイムラインに基づく対応状況の共有に活用

[吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン特設サイト](#)

URL : http://bousaikoudou.jp.org/okayama_portal/



国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Okayama River Management Office

吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン

トップページ

タイムラインの
概要

検討会の開催状況

タイムライン
引継ぎツール

タイムラインに
関する質問 (Q&A)

新着情報

- ・2023.6.23、7.4、7.13 ウェビナーを開催しました。（開催概要、基礎コース、活用コース、実践コース）
- ・2023.6.16 吉井川・高梁川第15回、旭川第23回水害タイムライン検討会を開催しました。
- ・2023.3.13 吉井川・高梁川第14回、旭川第22回水害タイムライン検討会を開催しました。
- ・2023.1.12 吉井川・高梁川第13回、旭川第21回水害タイムライン検討会を開催しました。

タイムラインにより、住民の命を守り
経済被害の最小化を目指す。



吉井川水害タイムライン



旭川水害タイムライン



高梁川水害タイムライン



URL : http://bousaikoudou.jp.org/okayama_portal/timeline_site/